

クローバーの「時×空」投資 TimeSpace

クローバー・アセットマネジメント株式会社 月次レポート 2023年8月31日基準

★「あいのり投資」のパリミキアセット

先月の月次レポートでご案内しましたとおり、10月1日からクローバーは「パリミキアセットマネジメント」に生まれ変わります。新しい会社生まれ変わること、私共の最大の特徴は、いったい何なのかということ、もう一度皆でいろいろ議論しました。スイスプライベートバンクとのネットワークを活かした運用、社会貢献を目指した「いかす」セミナー、和気あいあいの交流会：等々いろいろ意見がでました。

その中で、これは間違いなく世界一だろうというのがありました。それが「あいのり比率」でした。「あいのり比率」というのは、ファンドの購入者の中で、どれだけ身内が買っているかという比率で、われわれが命名した数値です。身内には、私たちスタッフはもちろんのこと、パリミキの関連会社やその社員、そして年金資金などが含まれています。まだまだファンドの規模が小さいからということもありませんが、なんとその比率は59.7%ということ、少なくとも長期で販売されている公募ファンドでは、圧倒的に世界一だと思っています。私どもがこの数字にこだわるのは、日本の金融機関では、これが限りなくゼロだからです。我々のファンドは売って儲けるためではなく、自分たちが一番いいと思うものを、お客様

に提供しているという思いを今まで以上に大切にしてまいります。

ですから、

- ・一番イイと思う運用で、
- ・最高の運用成果を追求し、
- ・納得のいく費用で、
- ・お客様との信頼関係を大切にしながら、
- ・お客様とリスクを共有する。

という5つをしつかりお約束いたします。特に、この中で、新しく社長に就任する磯野昌彦、ファンドマネージャーに就任した宇野隆一郎を中心に、何よりもまず最高の運用成果の追求に拘っていきたくと思っていますので、ご期待ください。

その新会社のマスコットになる通称「あいのり号」(THE AINORI)をご紹介します。思わず「あいのり」したくなるようなワーゲンバスです。1964年製と年代物ですからスピードは出ませんが、じっくり時間をかけて長旅するのにはぴったりで、オシャレな乗り物です。その希少性から、時間とともに価値があがっていく『ヴィンテージ』間違った逸品でもあります。長期投資のシンボルにはぴったりかと思いがいかででしょうか。

まだまだ、規模は小さな運用会社ですが、是非皆様のお知り合いを含め、新生パリミキアセットマネジメントに「あいのり」していただければうれしいですね。こ

れから心機一転頑張りますので、今まで以上のご支援、ご指導どうぞよろしくお願い致します。



新生パリミキアセットマネジメントのマスコット「あいのり号」(The Ainori)



多根幹雄



YASUの マーケット・ストラテジー

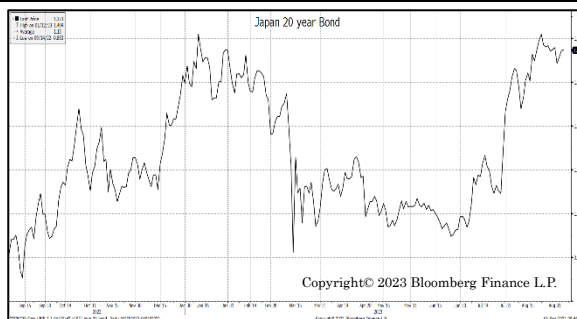
今年の夏は、世界平均気温が最高を記録する猛暑となりました。しかし、株式市場は対照的に冷え込み、日経平均やS&P500指数がそれぞれ8月に前月比1.5%程度下落し、欧州ではストックス欧州600指数が同マイナス3%程度と大幅反落しました。米10年債利回りは前月比15ベーシスポイント上昇し、2011年以来最高となる4.34%に達し、短期金利も上昇圧力となりました。これを受けて米住宅ローン平均金利は7%を上回りました。



米国住宅ローン金利は上昇

一方、日本では7月末に日銀がYCCの政策変更を発表した後、10年国債金利が8月にかけて0.45%から0.7%近くに急上昇し、日銀はこれに対応するべく臨時買いオペを実施しました。対して、長期金利と逆相関係にある金相場は1900ドルを下回った後、月初の水準を回復しました。

このような状況の中で、米ドルは直近の高値近辺まで反発し、その後月末にかけて小幅下落した後、現在の水準で推移しました。ドル高に伴い日本円は



日本の20年債利回りも急上昇

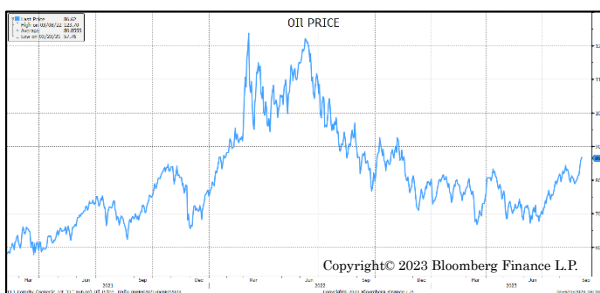
はインフレ抑制のために政策金利を引き上げる用意があるとし、金融引き締めを継続する姿勢を示しました。これらの発言などを受け世界の株式市場では調整ムードが広がり、MSCI世界指数は前月比3%下落したほか、新興市場に至っては同マイナス6%以上と、大きく下落しました。

中国では、不動産関連の債務問題や建設工事の問題など、金融不安が広がり景気低迷が続いています。中国当局は金融緩和や株式市場の活性化を発表し需要促進を図っていますが、現在のところ投資家を市場に回帰させるには至っていません。

欧州および中国経済のファンダメンタルズは弱い基調が続いていますが、米国経済は依然市場の予想以上に底堅く、米10年債利回りは4.3%まで上昇しています。しかし、米国が景気後退に陥る危険がなくなったわけではありません。米国消費者の消費意欲は低下しつつあり、クレジットカードの債務

下落し、8月末の引け値は対ドルで2.2%安の145円でした。恐怖指数とされるVIX指数は、18を下回り、弱含みで推移しました。8月の注目イベントと言えば、もちろん24〜26日に各国の中銀トップが参加したジャクソンホール会議ですが、同会議でパウエルFRB議長やラガルドECB総裁は、今後もデータ次第で

不履行は増加しています。米百貨店大手のメイシーズの第2四半期（5〜7月）の既存店売上高が、前年比で大幅に減少するなど、一部の小売り企業は売上不振を示しています。したがって、今のところ米国の経済指標は堅調ではありますが、今後数週間から数か月のうちに、市場予想を下回るマクロデータが発表される可能性があります。



上昇した原油価額は落ち着いてきたが…?

さらに、今もなおインフレ問題から目が離せません。物価は安定しているように見えますが、冬に向けて原油価格が上昇するなど、再び物価高が加速する可能性があります。夏休みシーズンが終わろうとする中で、労働市場も中期的にひっ迫するかもしれません。実際にこのような状態に陥れば、投資家は株式投資に対し、より慎重な姿勢を示すでしょう。



樋口恭信

★夏休みの思い出

毎日暑い日が続きますね。たしか6月頃には、今年はエルニーニョの影響で冷夏になるという記事を読んだのですが、どうなったのでしょうか……

今年の夏は、コロナも明けたので、お盆の時期にあわせて妻の実家へ家族そろって帰省することになりました。

お盆ということもあり、久しぶりに親戚一同12人が揃い、とても賑やかな帰省となりました。コロナや受験なども重なり何年も会わない甥っ子や姪っ子たちも大人になっていて、いつの間にかお酒の飲める年になっていてビックリしました。

妻の弟さんが家業の建具屋さんを継いでいて、木材の手配ができることから久しぶりに流しそうめんをやることになり、弟さんに立派な竹を用意してもらい、流しそうめんをやることにしていました。盆の入りということで、迎え火を焚いて、焼き肉行つて、花火を楽しんだ夏休みでした。

ということ、まだ半分余っている、群馬で親



戚一同が集まると行うのが「上毛かるた」で、UNOとかやりますが「上毛かるた」をやります。「上毛かるた」とは……最近ではケンミンSHOWでも取り上げられてご存じの方も多いと思います。が、簡単に説明を。

群馬各地の名所や偉人たちの、かるたを通して学ぶことができるかるたです。地元民は上の句を読むと、絵柄を覚えているので、県外から来た者は菌が立ちません。

例えば「つる舞う形の群馬県」(一番有名な札で、これは取りたい札らしい)。群馬県の形が飛んでいゝ鶴の形(頭が右下)に群馬県民は見えるらしいです。

他にも「(あ)浅間のいた

ずら鬼押し出し」、「(い)伊

香保温泉日本の名湯」、

「(う)碓氷峠の関所跡」な

どなど、ずっと続くのです

が、地元の学生は、「お」と

言う「太田金山子育吞

龍」と空で言えます。ちな

みに妻も未だに言えるみたい

です。

このように地元の名所だったり、偉人だったり小学校の授業で勉強するよりも、遊びながら覚えるのはとても良いことだと思います。

投資教育も始まっていますが、勉強という敷居も高く感じてしまいます。遊びながら慣れ親しんでいく仕組みがあると良いのかなと思いました。

田安 秀明

やっぱり、帰省というのはいいもんですね。私の家は京都で小さな書店をやっていて、我々家族は私が35才の時に千葉に引っ越してから、家族全員で京都に帰省したことは2回くらいしかありません。私は国内、海外含め出張が多かったので、ついでに訪ねるところとありますが、家内の実家は車で30分くらいのところ、ご両親はなくなりましたが、義姉、義兄とも仲がいいので会食などで集まりますが、近すぎて帰省という雰囲気では、ありません。憧れますね。このんびりした感じ。

磯野

8月のマーケット概要

8月は1日に格付会社フィッチの米国価格付け引き下げから始まり、それまで楽観的で、一部割高だった相場を冷やすきっかけとなり、アップルの売上成長率の低い決算も重なり、8月は頭から株式市場は下落で始まりました。その後は米金利動向に関心が移り、想定以上のインフレ悪化の指標が見られなかったことや、中国景気不安が台頭し、米金利が下がりはじめた月末には株価が戻り基調となりました。

現状のマーケットの最大の関心事は米金利と中国となっています。月初は米国経済が想定以上に強く、利下げのタイミングが遠のいているという思惑から金利はなかなか下がらなかったのですが、月末にかけ、落ち着いていた原油価格が上昇基調に戻ってきたことなどから、金利上昇懸念が再燃しています。一方、中国については不動産バブルの崩壊という悪材料のニュースが急に出始め、景気悪化を示唆する経済指標や大手不動産会社の債務不履行問題などがマーケットの話題となっています。

今後については、引き続き中国関連には注意を要すると思いますが、一方で、急速に収まらないインフレに苦しむ世界に対し、中国問題は景気を冷やしデフレを輸出することで、金利上昇を抑える役割を果たすため、急な悪材料さえなければ、ゴルディロックス（景気が過熱も冷え込みもしない適温状況）相場に移る可能性もあると考えます。

コードモファンド 変幻自在ずーっとおまかせ

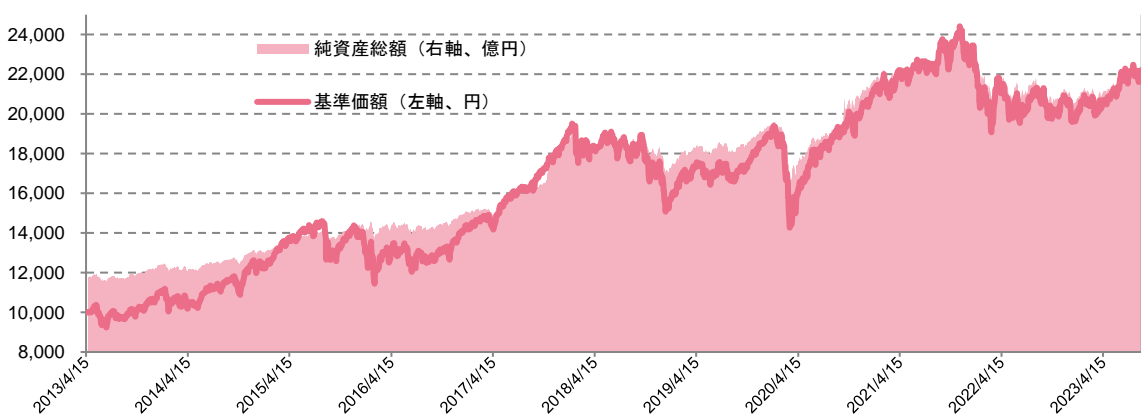
【8月の運用コメント】

基準価額は月間で+0.3%上昇となり、年初来の上昇率は、+12.8%となりました。日米欧の株式市場が約2%前後下落する中、若干のプラスとなりました。為替が円安で推移したことが全体で約1.4%の上昇に寄与しました。

欧米株式の比率を8%減らし、月中旬の調整局面で日本株の比率を6%増やしました。これにより、日本株比率は46%（←40%）となりました。新興国株式については、中国が40%を占めるMatthews Asia ex Japan (2.3%)を全売却する一方、東欧株式ファンドのトリゴンを1.5%追加、ベトナムETFを0.7%追加した為、新興国株式全体では変化なく8%台を維持しています。外貨建比率は44%→42%へ為替リスクが減少となりました。

尚、今回追加した日本株ETF(5%)は、現在口座開設中の2つの日本株ファンドが組み入れ可能になり次第切り替える予定です。日本株は他市場に比べ相対的に強気のスタンスで、マーケットを注視しながら50%程度まで追加する予定です。

基準価額と純資産総額の推移



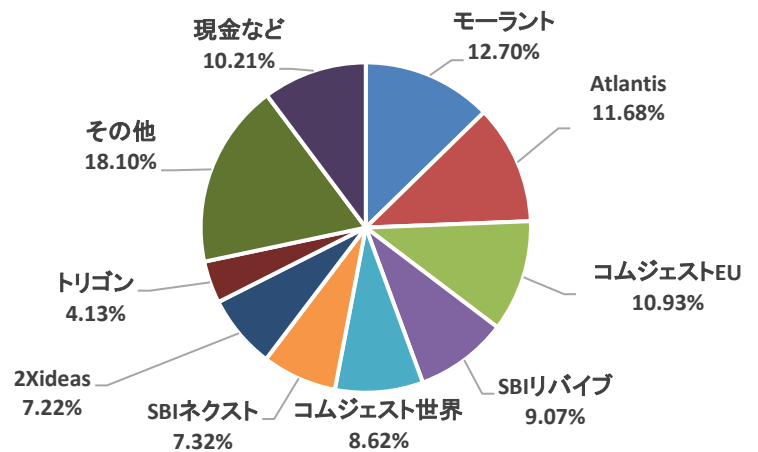
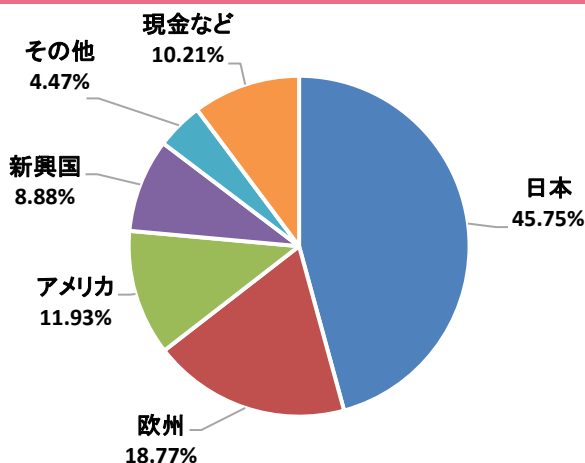
組み入れファンドTOP5 基準価額の前月比

モーラント	2.17%
Atlantis	-1.86%
コムジストEU	0.92%
SBIリバイブ	1.38%
コムジスト世界株式	2.22%

コードモファンド概況

基準価額	22,223円	信託期間	無期限
純資産総額	9,942百万円	決算日	毎年2月25日 (休業日の場合は翌営業日)
設定日	2013年4月15日		

資産構成比率(組入ファンド全17本)(左:国別、右:ファンド別)



期間別騰落率(%)

1カ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	10年	設定来
0.31%	5.24%	8.98%	6.84%	17.69%	20.22%	129.43%	122.23%
					(複利年率)	(複利年率)	(複利年率)
					(3.75%)	(8.65%)	(7.99%)

ファンドにかかわる費用

運用管理費用
(信託報酬)

年率1.10%(税抜き1.0%)

組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 年率1.75±0.5%(税込/概算)

浪花おふくろファンド

じっくりどっしり長期運用

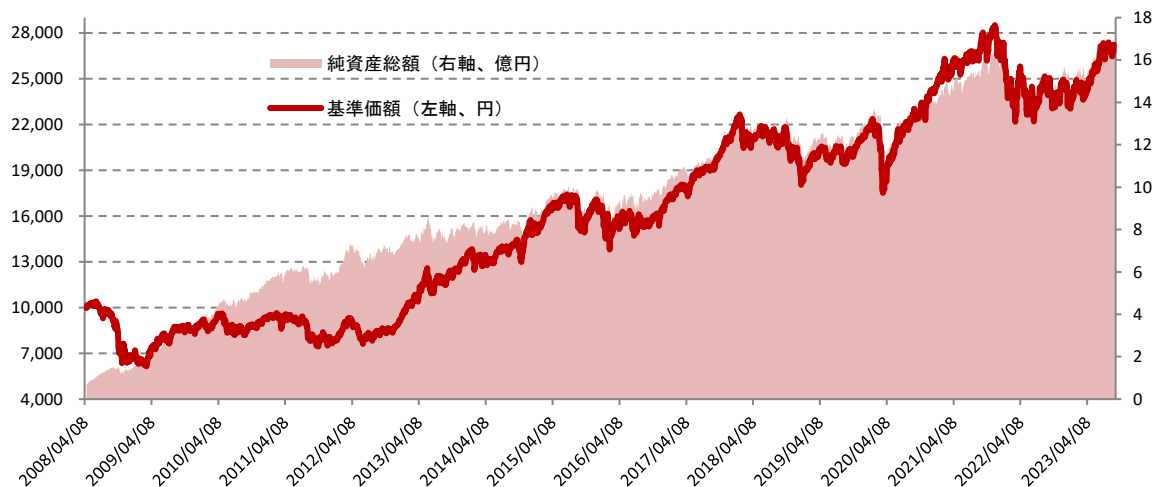
【8月の運用コメント】

基準価額は月間で+1.3%となり、年初来の上昇率は+16.5%となりました。コムジェスト世界株式をはじめ外貨建てファンドが為替の円安の恩恵を受け、全体で1.9%の押し上げ要因となりました。

地域別で、米国を3%減らす一方で、日本株を6%追加しました。これにより、日本株比率を当初の33%→38%へ増加し、米と欧州の株比率をそれぞれ3%減少しました。日本株式の比率は40%程度まで積み増ししたいと考えています。

8月の取引により、外貨建比率は61%→53%へと為替リスクは減少となりました。

基準価額と純資産総額の推移



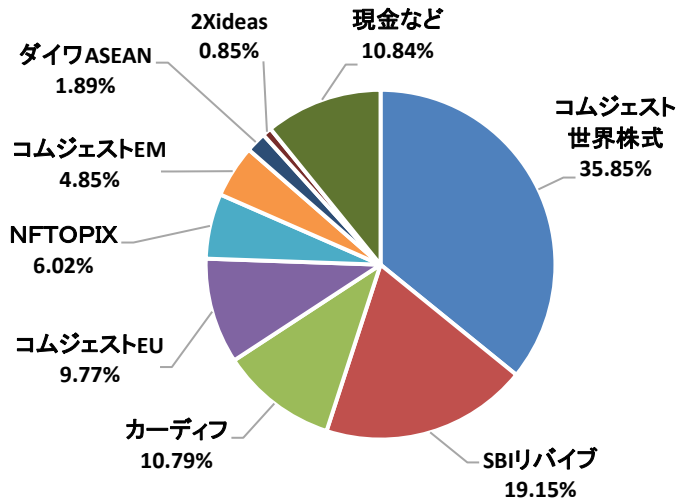
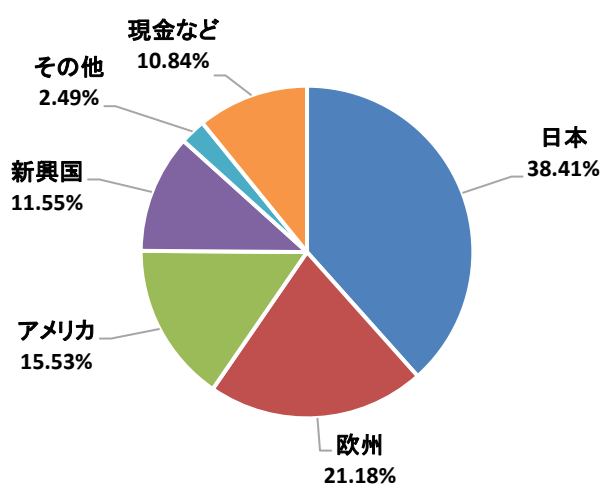
組み入れファンドTOP5 基準価額の前月比

コムジェスト世界株式	2.22%
SBIリバイブ	1.38%
カーディフ	0.30%
コムジェストEU	0.92%
NFTOPIX	0.35%

浪花おふくろファンド概況

基準価額	27,214円	信託期間	無期限
純資産総額	1,693百万円	決算日	毎年3月3日
設定日	2008年4月8日		(休業日の場合は翌営業日)

資産構成比率(組入ファンド全8本)(左:国別、右:ファンド別)



期間別騰落率(%)

1ヵ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	10年	設定来
1.29%	5.22%	12.99%	12.21%	20.25%	28.05%	136.52%	172.14%
					(複利年率) (5.07%)	(複利年率) (8.98%)	(複利年率) (6.71%)

ファンドにかかわる費用

運用管理費用 (信託報酬)	年率0.99%(税抜き0.9%) 組み入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 年率1.65±0.5%(税込/概算)
------------------	---

コモファンド・浪花おふくろファンドにかかわる共通のその他費用・手数料

信託財産に関する租税、投資対象とする投資信託証券の売買に発生する売買委託手数料及びその手数料に対する消費税相当額等の費用、外貨建資産の保管等に要する費用は、お客様の負担として、信託財産中から実費を負担します。

設定・運用・販売はクローバー・アセットマネジメント株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2727号

※比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

☆クローバーフェイスブックから

☆クローバー長期投資セミナー

クローバー長期投資セミナー

「改めて学ぶ長期投資と運用会社の役割」と題して、コムジエスト 渡邊さんにご登壇いただきました。

コムジエストとは、2013年のコードモファンドのスタート以来のお付き合いで徹底した長期投資、相場の状況には目を向けず、愚直に会社のクオリティ・グロースを追いかけていくスタイルです。外的要因で目標数値より大きく株価が下がっても、最終的には、株価は企業の利益成長に収れんしていくという考え方なのです。

また、企業の選別では、石炭・石油・ガス・鉱業・

建設・素材・銀行・軍需・防衛・たばこなどは、ほぼ除外するそうです。

また、一旦組み入れると、常に対話を通じて企業の考え方を理解し、責任ある投資家として企業の持続的な成長をサポートする提案をすることもあるとのこと。例としては、エシロールルクソティカという会社、もともとエシロール（世界一のレンズメーカー）ルクソティカ（世界一のフレ

コムジエストの投資アプローチ

投資スタイル上の特徴

保有がない/保有比率が少ない企業

- 石炭・石油・ガス・鉱業
- 建設・素材
- 銀行
- 軍需・防衛
- たばこ

保有比率が高い傾向にある企業

- 高い成長性
- 強固な参入障壁
- 高いESG評価
- 環境・社会へのポジティブなインパクト
- SDGsへの積極的な取り組み
- 国連の持続可能な開発目標へのリンク

平均保有期間は約5年

*MSCI World ACWI Indexの対照。2022年12月時点。

COMGEST



組み入れまでに、徹底した調査をし、長期保有している、定期的なインタビュで内情にも精通している。乗ってきたということでも、業績も軌道に乗ってきたというので、なかなかおもしろい話だったんですが、ネット参加で参加の皆様には、音声がききづらく大変ご迷惑をおかけしました。

今回のセミナーは、9月22日（金）「テクノロジ」と人の調査力を融合し、グローバルな2倍銘柄を発掘」と題して2xideas（コードモファンド、浪花おふくろファンドに組み入れています）の登壇です。対面（東京）、ネットで開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

エシロールルクソティカ



個別銘柄の情報はありません

エンゲージメント事例

- 欧州株式戦略で20年以上にわたり、エシロールへの投資を実施
- 2017年 エシロールとルクソティカが合併を発表。発表時、ルクソティカも保有

合併発表後、

- ✓ 将来の取締役会の構成について積極的に関与
- ✓ 取締役会で紛争が発生した場合の対応について質問
- ✓ 独立取締役2名の追加を求める株主決議を提出
- 他の運用会社と協業、他の株主との話し合い、独立取締役の選定などを実施

戦略的・財務的なシナジー効果から魅力的な合併と判断

しかし、企業文化、リーダーシップスタイルの違いを認識。ガバナンス体制が懸念事項

⇒ 懸念の払拭、持続的な成長に向けた積極的な関与

COMGEST



ームメーカー伊）が合併した会社です。2社ともコムジエストがファンドに組み入れているのでよく知ってる会社で、元メガネ屋としては気になっていたので、なんとそれが、それが2017年に合併したものの企業文化の違いがありすぎて内紛となり、業績にも影響が出ていました。コムジエストが独立取締役の選定や、他の株主との話し合いで混乱の收拾に手を貸したそうで、業績も軌道に乗ってきたということ

★白馬の夏休み

35年前から、親戚が共同所有する白馬の山小屋に家族・親戚と多い時には12人くらいで訪れています。千葉県の自宅から5時間少しの運転（往復10時間以上）、食事の準備（究極のBBQから朝食まで）、近隣の蕎麦屋、レストラン、日帰り温泉の開発などで毎年盛り上がります。

今回は、たまたまいろいろ新しいスポットを発見したので皆さんにご紹介しましょう。

①古民家カフェ かつぱ亭

白馬駅から車で10分程度の車1台がやっと通れる裏道に面し、前に小さな水車が回っている古民家が「かつぱ亭」です。お昼時のこともありちようど最後のテーブルが一つだけ空いていました。大きな古民家で風が抜けホッと一息。ゆったりした時間が流れています。孫たち二人は信州サーモン丼、大人3人は「姫川かつぱ定食」をお願いしました。



かつぱ亭

料理を待っている間に次々外国人（オーストラリア人の7人家族、一人は生まれたばかりの赤ちゃん、30才くらいのモデルのような白人女性、腕にタトゥーの20代男性）が来店、こんなところをどうやって探してくるのか分かりませんね。この雰囲気なら、ネット上で自慢したいでしょうね。

②美麻コーヒー

かなり前からうわさは聞いていたんですが、今回初めて訪れました。毎回よく行く美郷という蕎麦屋に普段と違う道から行って、偶然見つけました。30センチくらいの板に手書き文字で「美麻コーヒー」と描いてあって、普通は見落とすでしょう。看板の横の細道を入っていくと急に景色が広がります。絵本に出てきそうなかわいい建物に、トトロの木像もおかれています。かにもインスタ映えしそうです。白い建物の店内は、アンティーク調のイス、テーブル、ケーキのショーケース、そして、結構大きなイカツイ焙煎器があり、コーヒーの香りが店内に充満していました。ただ、午後



美麻コーヒー

の遅い時間でしたが店内は満席で外のテラス席でコーヒーとカヌレをいただきました。

すぐ横の広々とした草地は、キャンプ場ということで管理小屋にいた方に話を聞いたら、お盆休みは、予約でいっぱいとのこと。ジビエ（鹿、イノシシ）も販売されていて、購入したら、予想を超える美味しさ、夜のBBQは盛り上がりました。

③手打ちそば うずら屋

最終日、千葉への帰り道、戸隠村の超有名な「うずら屋」（そば屋）に寄りました。戸隠神社の目の前にある老舗です。昼頃につきましたが、店の周りに数10人が座っています。順番待ちのシートに名前を記入して「2時間以上待ち」とあったのでゆっくり戸隠神社にお参り、孫たちと遊びながら時間をつぶしました。その間、何回も「記入シート」確認に行くので、白いTシャツを着たお爺さんが「磯野様、すみませんね。もう少しです。」と声をかけてくれました。ものすごく忙しいのに、殺気立ってないんです。「磯野様、8名様お待たせしました！」と大きな声で呼ばれて店内へ。気分いいですね。今まで食べたそばの中の一位という気がします。



うずら屋

帰り際に、店先で先ほどのお爺さんに声をかけたら、やはり店主の方で、よく見ると背中にひょうきんなお爺さんのイラスト、「ご自身ですか？」と聞いたら、「はい」と照れてらっしゃいました。美味しかったのはもちろんですが、大変、和ませてもらった3時間でした。「11月の新そばの頃には、意外と空いていますよ」との店主の言、皆さんトライしてみてください。今回、伺った3店は、いずれも、外国人がたどり着きにくい場所ですが、どこにもいましたね。お店の方がニコニコして余裕たっぷりなんです。それにつられてか、お客の方も余裕が出てきたように感じました。外国人は特に、楽しんでたような気がします。

磯野 昌彦



この度、次期 代表取締役社長に指名されました。投資家の皆様と共に「あいのり投資」の拡大に、まい進したいと思っております。よろしくご支援のほどお願いいたします。

「テクノロジーと人の調査力を融合し、グローバルな2倍銘柄を発掘」2Xideas

開催日時

2023年
9月 22日 (金)
18:30~20:00

対面参加

対面：定員22名
参加費：無料

対面セミナー後の交流会
参加費：2,000円程度

ネット参加

ネット：定員30名
参加費：無料



2Xideas

創業パートナー
ピーター・ウィック 氏



2Xideas

日本株アナリスト
内藤 真実 氏

セミナー会場
〈東京〉

東京スクエアガーデン6階 京橋環境ステーション研修室
東京都中央区京橋三丁目1番1号東京スクエアガーデン6階
京橋環境ステーション内
(クローバーオフィス向かい、1階がモンベルのビルです。)

パリミキアセット誕生 & 「JAPAN IS BACK」出版記念パーティー

クローバーアセットマネジメントは10月1日から新社名「パリミキアセットマネジメント」として新たなスタートを切ります。新体制となった「パリミキアセットマネジメント」の誕生と10月11日に発売される多根幹雄の新刊本「ジャパン・イズ・バック」の出版を記念し、ささやかではございますがパーティーを開催させていただきます。ファンド仲間である皆様のご参加を心よりお待ちしております。

〈東京〉

開催日時

2023年
10月 6日 (金)
18:30~20:30

お申込み期日:9/28

定員50名
参加費：無料

会場



東京都中央区日本橋兜町7-1 KABUTO ONE 3F

〈大阪〉

開催日時

2023年
10月 7日 (土)
18:30~20:30

お申込み期日:9/28

定員50名
参加費：無料

会場



大阪府北区中之島1丁目1番27号

ファンドにかかわるリスク

当ファンドは、値動きのある国内外の株式等に投資する投資信託証券に投資しますので、基準価額はその影響を受け変動します。**投資信託は預貯金と異なり、投資元本が保証されているものではありません。投資による利益および損失は、すべて受益者(投資者)の皆様に帰属します。**

基準価額の主な変動要因としては、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク、為替変動リスク、カントリーリスク等があります。リスクについての詳細は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

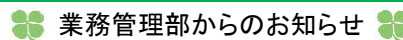
ファンドにかかわる費用

当社が扱う投資信託に、購入・換金手数料および信託財産留保金はありません。

当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料はクローバー・アセットマネジメント株式会社が運用するファンドの運用状況をお知らせするために作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)等をお渡ししますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。
- 当資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中に示された意見等は、作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 当社でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 当資料中に示された数値は、作成基準日現在において入手可能なデータを参照し、弊社にて計算しております。

クローバーから大切なお知らせ



【2023年10月1日から変わります！】

商号変更に伴い当社の連絡先等が変わります。以下ご確認ください。

- 1.商号
新商号:株式会社パリミキアセットマネジメント
- 2.代表取締役
新代表取締役社長:磯野 昌彦
- 3.代表電話番号
新電話番号:03-6682-2868
※フリーコール(0800-5000-968)は変わりません。
- 4.お客様窓口
新名称:お客様サポートチーム
- 5.ホームページアドレス
新ホームページアドレス:<https://pmam.co.jp/>
- 6.メールアドレス
お客様サポートチーム:support@pmam.co.jp

【毎月つみたてスケジュール】

次回引落日は、10月5日(木)
10月分金額変更・中止・再開締切日・・・9月22日(金)
11月分新規・口座変更締切日・・・10月3日(火)
※毎月つみたてサービスの金額変更・中止・再開については、お電話・マイページ上(再開を除く)でも承っております。

クローバー・アセットマネジメント株式会社
(受付時間:平日9時~17時)
お客様専用通話料無料ダイヤル:0800-5000-968
E-mail: gyoumu@clover-am.co.jp